



friendship force
SAITAMA

FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 第 113 号 (2024/4)

<http://www.ffiisaitama.com/>

2024 年度 FF 埼玉クラブ 総会

1月27日(日)午前10時からWith You さいたま(埼玉県男女共同参画推進センター)でFF埼玉クラブの総会が開かれた。1月に入会したばかりの4名も出席し、合計29名の出席者となった。

今年度はそれぞれ3年間理事を務めた田中加代さんと大山芳江さんの退任に代わり、新理事に赤川澄子さん、深澤美紀子さん、原田桂子さんが就任した。

田中さんと大山さんには心よりお礼申し上げます。

昼食をはさんで午後には懇親会として稲垣洋子さんの5名のグループによる「スサノオ」の神話の朗読を英語、日本語で聞き、新井ミキエさんによる「生け花で世界交流」と題した話を聞いた。また、グループ懇談として5グループに分かれ、「おすすめの散策場所は」というテーマでそれぞれのおすすめ場所を情報交換しあった。久しぶりに午前午後と有意義な時を過ごした。



総会風景



新理事紹介



「スサノオ」の神話の朗読



「生け花で世界交流」の話

祝

新理事紹介



赤川 澄子:初めての理事を拝命すると同時に、Sibiu クラブ受入れの HC も務めさせていただくことになりました。メールの結びに”In friendship”を添えるのも新鮮です。言霊といいますが、各リーダーを中心に着々と準備を進めている様子、歓迎する心がどうかお相手に届きますように、と祈るような気持ちで送信しております。”a world of friends is a world of peace”の心を大切に、皆様と和を育みながら楽しい時間が過ぎせるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

深澤 美紀子:この度理事を仰せつかりました、深澤美紀子です。入会后 1 年にも満たないのでためらいもありましたが、少しでもお役に立てるのならと思いついてお引き受けいたしました。主に毎月理事会などの会場を押さえる仕事をいたします。そそっかしいのでちょっと不安なのですが、どうぞよろしくお願いいたします。

原田 桂子:昨年秋に入会したばかりで、すべてが新しいことで興味深々です。東村山市に長年在住していますが、生まれは金沢です。その後、父の転勤のため札幌、福岡、熊本、富山、埼玉、鹿児島、長崎、福岡と転々としていました。趣味は月並みですが、読書(年間 250 冊程度)、映画鑑賞、和服、音楽です。コロナ後から大嫌いだっただけの運動も始めました。FF 埼玉を通して新しい世界を知ることが楽しみです。

初めて総会に参加して

三浦 由紀子

FF 埼玉クラブの総会に今年初めて出席しました。まず驚いたのが、きちんとした議事進行でした。浜事務局長による総合司会、三好会長によるご挨拶に続き、議長の選出！議長がいる会議は初めてです。増田議長の進行の元、事業報告や決算報告など議題に沿って粛々と報告、承認が行われました。質疑応答もさすが FF メンバー！日本人は質疑応答でだんまりの傾向がありますが、積極的に手が挙がり各自の疑問点や意見を述べられていました。お昼は稲垣副会長のご手配によりお弁当とお茶が準備され、会場で周りの方たちと楽しく談笑しながらいただきました。

午後の懇談会も楽しいひと時でした。稲垣洋子さんグループによる朗読劇「スサノオ」は、みなさん清々しい白の衣装に身を包み、感情を込めて英語と日本語で朗読をしていただきました。日本語もあつたことで理解もしやすかったですし、「スサノオ」の世界に引き込まれました。

新井ミキエさんの生け花インターナショナルのお話も、生け花を通じて世界交流、世界平和につなげたいという思いが FF と共通するところもあり、形は違っても同じ思いで活動する団体が色々あるのだなあと興味深かったです。大使館訪問のお話は FF 埼玉クラブにも大いに刺激になったようで、その後の今後の活動の話し合いでもやってみたいという声が上がっていました。

グループに分かれての今後の活動についての話し合いでは、メンバーの国際交流経験などもシェアされ、FF メンバーの経験の豊富さに圧倒されて、興奮気味に帰途につきました。

3月4日 WORLD FRIENDSHIP DAY ON ZOOM

「ルーマニア正教会から見たルーマニア」——異文化との共生——

3月4日(月)午後 7時から 9時まで、ZOOMにてルーマニア正教会のコリユー神父のお話と日本に暮らすルーマニア人のお二人に日本での生活についてのお話を伺いました。参加者は25名で内、昨年SIBIUクラブに渡航した西東京クラブから4名の参加でした。

三好会長が住む東京都国立市の会長宅近隣にルーマニア正教会があります。神父様にルーマニアとの交流があるとの話をしたところとても喜ばれたとか。そこで、ルーマニアからのAMBASSADORを迎えるにあたり、正教会の方面からルーマニアを知ってみようと今回の企画になりました。

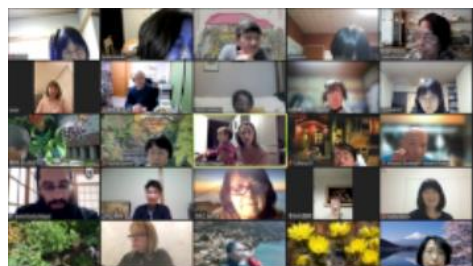
前半、コリユー神父は豊かな黒ひげを蓄え、流暢な英語で優しい声と共に、正教会が日本に創設されたいきさつや役割についてなど話してくださいました。ルーマニアで日本語を学び日本人と結婚された高崎モニカさんが日本語に訳してくださいました。現在2,000人ほどのルーマニア人が日本で暮らしているとのこと。モニカさんは24年間の日本生活になり、現在ビーガン料理屋を経営しているそう。

後半は日本人と結婚し都内と茨城に暮らす女性お二人、チェチリアさんとルチアさんに、日本での暮らしについて語っていただき、ホストを引き受けられている会員から、主に食事などについていろいろな質問が寄せられました。

日本で暮らすルーマニア人にとって、ルーマニア正教会は心のよりどころ(心の病院と話されていました)としてしっかり根付いているようです。

WORLD FRIENDSHIP DAYに参加して

稲垣洋子



今年のFF埼玉の受入れはルーマニアです。はるか遠い東欧の国以外何の情報もないまま、私もホームホストを希望しました。さてどうやって調べたらいいものやら、不安に思っていた時、<ルーマニア正教の神父様とそのコミュニティーに属する人々とのお話し合い>のズームへのお誘いがあり、私もさっそく参加させていただきました。





モニカさんは温厚な人柄のにじむはっきりした分かりやすい日本語を使って、私たちの沢山の質問にお答えいただき、アドバイスも加えてくださいました。感謝の気持ちでいっぱい。さて、この結果を踏まえて、ルーマニアのアンバサダーへの対応を私なりに考えてみました。

ルーマニアといえば、大草原が広がり牛の群れがのどかに牛が草を食むイメージです。したがって牛肉類や酪農食品が豊富なようです。ところが日本は海に囲まれていて魚類の種類も多く海鮮食品が豊富です。果たしてルーマニアのアンバサダーに海鮮食品を食べてもらえるでしょうか？この問いにルーマニアでも健康志向が高まっているので勧めてみては？との回答をいただきました。

ガッテンです！“スーパーフード”と名付けて海藻類の加工食品や大豆類の食品など少しずつやんわりと勧めようと思います。最後に、日本語も英語もほとんど通じないアンバサダーには？手振り身振りジェスチャーを使って楽しくコミュニケーションをとりましょう。

ルーマニアクラブとの交流が、素晴らしく、楽しい経験と思い出になりますように


 新入会員紹介


<p>井上和子:この度、小川さんのご紹介で入会いたしました。東京オリンピックでホームステイのボランティアに登録しましたが、ご存じのようにホームステイの中止を余儀なくされました。その後国際交流のボランティアとして登録していますが、小川さんからこのようなクラブがあることを知り興味を持ちました。私のささやかな趣味である料理や裁縫などを通して、いろいろな国の方と交流することを楽しみにしています。</p>	
<p>川崎啓子:20 数年振りに、NY のジャッキーさんと思いかげず、昨年3月に F F のお陰で再会できました。感謝・感謝です。退職後、自分で海外・国内旅行の計画を立て、友人と旅を楽しんでいます。2月に右膝人工関節置換手術をしました。この冬、小6の孫と二人でオーストラリアに行こうと計画中です。婆ちゃんの底力を見せるため、リハビリと英会話力の向上を目指して頑張っています。来年は FF の海外渡航に挑戦したいです。宜しくお願いします。</p>	
<p>岩澤由美子:ゆったりと絵を描いている時が、今一番好きな時間です。友達とのランチやおしゃべりも楽しいし、バンド仲間と音楽ボランティアで訪れる施設のみんなが「また来てね」と、笑顔で手を振ってくれる時は純粋にうれしい。時々旅をしてリフレッシュもしたいし、そんな小さな幸せを感じられるような日々を過ごしたいと思っています。FF でも、良い時間を皆さんと共有できますよう努力したいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。</p>	
<p>申 敬花:田中加代さんの紹介で入会したシンギョンファ と申します。国籍は韓国です。私は平成元年に留学生として来日して以来、東京や神奈川県、千葉県に住んだことがあります。その中で、多様な日本の方々との交流を通じて、不慣れな日本での生活を楽しむことができました。埼玉県には2年前に引っ越し、田中さんのような活発でオープンマインドの 素敵な方と親しくなり、未知のところでの不安感もなくなりました。FF 埼玉には田中さんのような素敵な方々が多く、これからの交流を楽しみにしております。</p>	
<p>三浦由紀子:幼少の頃はラボで英語劇やキャンプを楽しみました。夫の転勤でマレーシアに5年、中国に3年住んだことがあります。昨年大宮に引っ越す前は15年長野で英語を使った仕事をしていました。外国語を通じて海外の方と通じあえる喜び、異文化を知る楽しさを常に感じてきました。体を動かすことや自然が好きで、今はジャザサイズ、ヨガ、ハイキング、スキーなどを楽しんでいます。日本文化理解のため最近茶道を始めました。英語と旅行は長年の趣味です。英語で世界が広がりました。FF でさらに世界を広げていきたいです。</p>	

発行： ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉
 広報部： Mail : friendship.f.saitama@gmail.com
 発行日： 2024年4月30日